

## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月28日

上場会社名 株式会社キーエンス

上場取引所 東

コード番号 6861 URL <https://www.keyence.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中田 有

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営情報室長 (氏名) 木村 圭一 TEL 06-6379-1111

定時株主総会開催予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 2020年6月15日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月15日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年3月21日～2020年3月20日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	551,843	6.0	277,631	12.7	280,253	12.4	198,124	12.4
2019年3月期	587,095	11.4	317,868	8.5	319,860	7.0	226,147	7.4

(注) 包括利益 2020年3月期 194,069百万円 (13.9%) 2019年3月期 225,473百万円 (6.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	816.91		11.8	16.0	50.3
2019年3月期	932.46		15.2	20.2	54.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 4,158百万円 2019年3月期 548百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る総資産経常利益率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

(注) 当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	1,836,018	1,758,083	95.8	7,249.02
2019年3月期	1,675,913	1,588,309	94.8	6,548.97

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,758,083百万円 2019年3月期 1,588,309百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

(注) 当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	203,434	222,712	24,296	222,903
2019年3月期	209,380	205,350	18,221	265,894

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		100.00		100.00	200.00	24,252	10.7	1.6
2020年3月期		100.00		100.00		36,379	18.4	2.2
2021年3月期(予想)		100.00		100.00	200.00			

(注) 当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2020年3月期の期末配当金については、当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。なお、株式分割後も配当金を調整せずに据え置いているため、株式分割前の株式数を前提とした場合、2020年3月期の1株当たり年間配当金は300円となり前年比で実質100円の増配、2021年3月期(予想)の1株当たり年間配当金は400円となり、前年比で実質100円の増配となる予定であります。

### 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	243,207,684 株	2019年3月期	243,207,684 株
期末自己株式数	2020年3月期	680,631 株	2019年3月期	679,432 株
期中平均株式数	2020年3月期	242,527,588 株	2019年3月期	242,528,636 株

(注)当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(表示方法の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度の世界経済は、米中通商問題の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の流行が各国の経済活動に影響を与えており、一部の地域では企業の設備投資や生産活動に減速がみられました。国内においては生産や輸出の弱い動きが続くなか、個人消費にも弱さがみられ、製造業を中心に厳しい状況が続きました。

こうしたなか、当社グループといたしましては中長期的な成長を維持する観点からも、企画開発面での充実、営業面での強化を図ってまいりました。企画開発面では、AI搭載画像判別センサや3Dスキャナ型三次元測定機等の新商品の開発を行い、営業面では、人材の充実や海外販売体制の強化を図ってまいりました。

当連結会計年度における売上高は551,843百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は277,631百万円（同12.7%減）、経常利益は280,253百万円（同12.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は198,124百万円（同12.4%減）となりました。

地域ごとの業績を示すと次のとおりであります。

#### ① 国内

日本では、海外経済の減速に伴い、生産や輸出に弱さがみられました。こうしたなか、新商品の投入や営業体制の充実に努め、売上高は260,147百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

#### ② 海外

海外では、米中通商問題の影響拡大などに加え、一部の地域では感染症の影響もあり、設備投資や生産活動に減速感がみられました。こうしたなか、人材の採用・育成を中心に営業体制の強化に努め、売上高は291,695百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

今後の世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が各国経済をさらに下振れさせるリスクや、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があり、不透明な状態が続くと見込まれます。

しかしながら、当社グループの事業を取り巻く市場環境は、さまざまな技術革新に加え、自動化、品質の向上、研究開発投資などの需要拡大が期待されます。当社グループがこれらの変化や需要を的確に捉え、持続的な成長を続けるためには人材の育成に加え、「企画開発力の強化」「海外事業の拡大」が不可欠だと認識しております。そこに当社グループの事業拡大の大きな可能性があると考えます。こうした可能性に向けて、これまで培ってきたすべての力を結集して業績拡大に邁進する所存であります。

## (2) 財政状態に関する分析

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ160,105百万円増加し、1,836,018百万円となりました。これは、投資有価証券が90,053百万円増加したことなどによるものであります。

## (負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ9,668百万円減少し、77,935百万円となりました。これは、未払法人税等が11,905百万円減少したことなどによるものであります。

## (純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ169,773百万円増加し、1,758,083百万円となりました。これは、利益剰余金が173,871百万円増加したことなどによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ42,990百万円（16.2%）減少し、222,903百万円となりました。なお、当連結会計年度における各活動におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、203,434百万円となりました。これは、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益を280,253百万円計上したことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少額は、222,712百万円となりました。これは、有価証券が159,990百万円増加したことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少額は、24,296百万円となりました。これは、配当金を24,252百万円支払ったことなどによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	93.3	94.8	95.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	528.3	492.7	417.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※ 有利子負債残高、利払い額に重要性がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期、2019年3月期に係る自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を採用していますが、IFRS(国際財務報告基準)については今後も制度動向等を注視し、適切に対応してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当連結会計年度 (2020年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	468,206	476,637
受取手形及び売掛金	169,342	162,611
有価証券	394,999	467,502
たな卸資産	38,349	33,677
その他	7,834	8,886
貸倒引当金	△347	△400
流動資産合計	1,078,383	1,148,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,971	22,731
減価償却累計額	△14,792	△15,572
建物及び構築物（純額）	7,179	7,158
工具、器具及び備品	35,785	40,142
減価償却累計額	△27,811	△31,525
工具、器具及び備品（純額）	7,973	8,617
土地	7,022	7,022
その他	4,206	4,555
減価償却累計額	△1,938	△1,799
その他（純額）	2,267	2,755
有形固定資産合計	24,443	25,554
無形固定資産		
その他	5,888	5,172
無形固定資産合計	5,888	5,172
投資その他の資産		
投資有価証券	557,368	647,422
繰延税金資産	6,653	5,413
その他	3,237	3,601
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	567,197	656,375
固定資産合計	597,529	687,102
資産合計	1,675,913	1,836,018

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当連結会計年度 (2020年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,309	9,619
未払法人税等	46,789	34,884
賞与引当金	10,165	10,087
その他	22,361	20,788
流動負債合計	85,626	75,379
固定負債		
その他	1,977	2,555
固定負債合計	1,977	2,555
負債合計	87,603	77,935
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,637	30,637
資本剰余金	30,537	30,538
利益剰余金	1,524,268	1,698,140
自己株式	△3,689	△3,734
株主資本合計	1,581,753	1,755,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,924	2,015
為替換算調整勘定	3,620	480
退職給付に係る調整累計額	10	6
その他の包括利益累計額合計	6,555	2,501
純資産合計	1,588,309	1,758,083
負債純資産合計	1,675,913	1,836,018

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)	当連結会計年度 (自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)
売上高	587,095	551,843
売上原価	103,623	100,406
売上総利益	483,472	451,436
販売費及び一般管理費	165,604	173,805
営業利益	317,868	277,631
営業外収益		
受取利息	1,172	1,246
持分法による投資利益	548	4,158
雑収入	1,022	1,182
営業外収益合計	2,743	6,587
営業外費用		
為替差損	567	3,647
雑損失	184	317
営業外費用合計	751	3,965
経常利益	319,860	280,253
税金等調整前当期純利益	319,860	280,253
法人税、住民税及び事業税	91,228	80,520
法人税等調整額	2,484	1,608
法人税等合計	93,713	82,129
当期純利益	226,147	198,124
親会社株主に帰属する当期純利益	226,147	198,124



(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)	当連結会計年度 (自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)
当期純利益	226,147	198,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△719	△909
為替換算調整勘定	35	△3,136
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△8
その他の包括利益合計	△673	△4,054
包括利益	225,473	194,069
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	225,473	194,069

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,637	30,537	1,316,311	△3,658	1,373,828
当期変動額					
剰余金の配当			△18,189		△18,189
親会社株主に帰属する 当期純利益			226,147		226,147
自己株式の取得				△31	△31
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	207,957	△31	207,925
当期末残高	30,637	30,537	1,524,268	△3,689	1,581,753

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,648	3,563	17	7,228	1,381,057
当期変動額					
剰余金の配当					△18,189
親会社株主に帰属する 当期純利益					226,147
自己株式の取得					△31
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△723	56	△6	△673	△673
当期変動額合計	△723	56	△6	△673	207,252
当期末残高	2,924	3,620	10	6,555	1,588,309

当連結会計年度(自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,637	30,537	1,524,268	△3,689	1,581,753
当期変動額					
剰余金の配当			△24,252		△24,252
親会社株主に帰属する 当期純利益			198,124		198,124
自己株式の取得				△45	△45
自己株式の処分		1		0	1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1	173,871	△44	173,827
当期末残高	30,637	30,538	1,698,140	△3,734	1,755,581

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,924	3,620	10	6,555	1,588,309
当期変動額					
剰余金の配当					△24,252
親会社株主に帰属する 当期純利益					198,124
自己株式の取得					△45
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△909	△3,140	△4	△4,054	△4,054
当期変動額合計	△909	△3,140	△4	△4,054	169,773
当期末残高	2,015	480	6	2,501	1,758,083

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)	当連結会計年度 (自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	319,860	280,253
減価償却費	6,288	7,995
受取利息及び受取配当金	△1,245	△1,326
為替差損益(△は益)	△19	2
持分法による投資損益(△は益)	△548	△4,158
売上債権の増減額(△は増加)	△9,569	4,171
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,482	4,311
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,355	3,308
賞与引当金の増減額(△は減少)	33	23
その他	4,013	△1,261
小計	310,975	293,319
利息及び配当金の受取額	1,428	1,597
法人税等の支払額	△103,024	△91,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	209,380	203,434
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△45,644	△53,413
有価証券の増減額(△は増加)	△150,006	△159,990
有形固定資産の取得による支出	△7,361	△8,243
その他	△2,337	△1,064
投資活動によるキャッシュ・フロー	△205,350	△222,712
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の増減額(△は増加)	△31	△43
配当金の支払額	△18,189	△24,252
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,221	△24,296
現金及び現金同等物に係る換算差額	△174	582
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,366	△42,990
現金及び現金同等物の期首残高	280,260	265,894
現金及び現金同等物の期末残高	265,894	222,903

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、電子応用機器の製造・販売を中心に事業活動を展開する単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)

地域ごとの売上高

(単位:百万円)

国内	海外	合計
275,117	311,978	587,095

当連結会計年度(自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)

地域ごとの売上高

(単位:百万円)

国内	海外	合計
260,147	291,695	551,843

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)	当連結会計年度 (自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)
1株当たり純資産額	6,548円97銭	7,249円02銭
1株当たり当期純利益金額	932円46銭	816円91銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。
- 2 当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
- 3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)	当連結会計年度 (自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	226,147	198,124
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	226,147	198,124
普通株式の期中平均株式数 (株)	242,528,636	242,527,588

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

役員の異動(2020年6月12日付予定)

## ①代表者の異動

該当事項はありません。

## ②その他の役員の異動

## 1. 新任監査役候補

社外監査役 印藤 弘二 (弁護士)

## 2. 退任予定監査役

社外監査役 小河 耕一